

進む分断化が生む非寛容

～蔓延するミーイズム～

社会の分断化が進み敵意に満ちた排他的な感情が一層強まりを見せている。感情先行の自国第一主義や既得権益層（エリート）への反感が各国に増えている。

不満層を煽るポピュリズム先導者にとっては、政権獲得の絶好のチャンスと言える環境だ。

アメリカと言う既存国際秩序の担い手だった国で、こうした煽りの手法に秀でたトランプ大統領がその最前線を走っていることが世界の不幸吹といえる。

忠誠心を疑われた高官解任も既存エリートへの強権発動として喝采を浴びる現状。トランプ大統領は、ひたすら岩盤支持層へのアピールに励んでいる。

岩盤支持層の感情を掌握する手法に優れたトランプ大統領の再選の可能性が高まっている。

昨今、対する民主党の支離滅裂ぶりが目立つ。

国際秩序にとっては極めて厳しい状況だ。

筆者 大貫啓行